



観音寺市議会だより

KAN-ONJI CITY COUNCIL No.31 2021.11.1

ミ ラ イ エ

観音寺の輝く未来へ市議会の動きをわかりやすくお伝えします

9月定例会のあらまし 2

一般質問 5

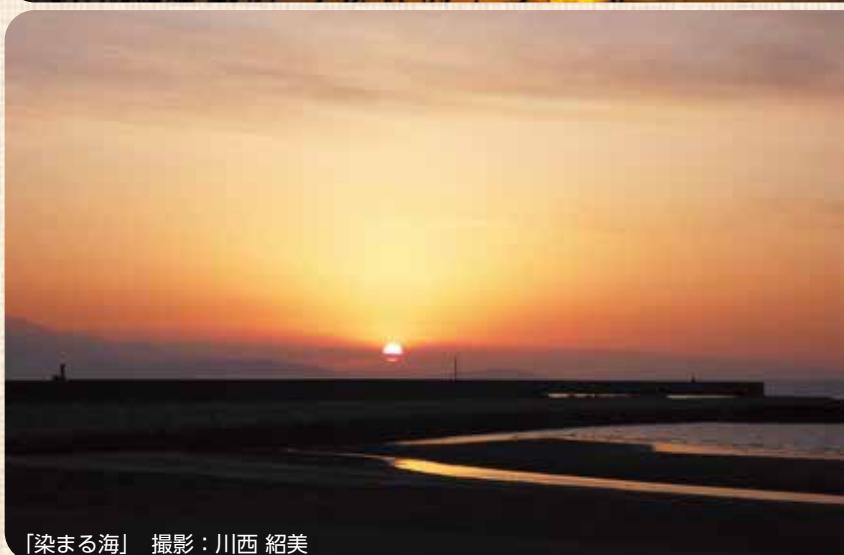
審議結果11



「一本！」 撮影：篠原 七海



「希望へのスタート」 撮影：川東 花



「染まる海」 撮影：川西 紹美



人口 58,667人

(2021.10.1現在 内外国人989人)

(対7月比204人減)



検索

観音寺市議会

お知らせ

本議会だよりでは、提出議案の一部を掲載しております。その他、議案などの詳細は市議会ホームページをご覧ください。



9月定例会の主な議案

Pick up!

令和2年度の決算を認定

－認定第1号～11号－

令和2年度観音寺市一般会計および各特別会計歳入歳出・下水道事業会計の決算認定について

一般会計

歳入 350億3,359万円

歳出 338億1,484万円

特別会計

歳入 146億5,786万円

歳出 142億9,901万円

市債(借入金)の状況

一般会計

349億3,075万円

特別会計・下水道事業会計

73億2,270万円

基金(貯金)残高

63億9,761万円

定例会が9月2日から24日までの23日間の会期で開かれた。提出された議案のうち、人事案件1件を初日に同意した。一般質問は9日に8人、10日に6人が市政についてたどした。各常任委員会では、付託された34議案について審査した。最終日には、各常任委員会付託議案を原案のとおり認定・承認・可決・同意した。また、意見書案1件、追加議案1件が提出され、いずれも原案のとおり可決した。請願1件は、賛成少数で不採択とした。

Pick up!

観音寺市航路事業施設条例の廃止について

－議案第66号－

主 な 内 容

●伊吹観音寺航路事業を民営化するため、観音寺市航路事業施設条例を廃止するもの

Pick up!

大野原こども園の設置に関し、関係規定を改めるもの

－議案第 61 号 ～ 64 号－

主な変更内容

- 観音寺市立認定こども園条例の一部改正
- 観音寺市保育所条例の一部改正
- 観音寺市子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の一部改正
- 観音寺市立学校条例の一部改正

Pick up!

－議案第 71 号－

令和 3 年度観音寺市一般会計補正予算（第 4 号）

主な歳出

保育所施設設備改修にかかる追加工事費

- 大野原幼稚園・大野原保育所の駐車場が狭く通所時に危険を伴うため、大野原中央公園の一部を駐車場として整備するにあたって必要となる、照明設備と排水設備の追加工事費

照明設備工事 5 2 3 万円

排水設備工事 4 8 9 万円

小学校・中学校ネットワーク環境整備事業

- 小・中学校のネットワークがつながりにくくなる現象を解消し、通信環境の円滑化を図るための費用

小学校費 8 4 4 万円（5 校）

中学校費 3 6 9 万円（4 校）



Pick up!

－議案第71号－

令和3年度観音寺市一般会計補正予算（第4号）

主な歳出

移住定住促進事業

- 空き家リフォーム事業補助金の不足が見込まれるため増額 600万円
- 移住促進・民間賃貸住宅借上げ料等支援事業補助金の不足が見込まれるため増額 600万円

ため池ハザードマップ作成事業

- 国の制度改正により、ため池ハザードマップを作成している防災重点農業用ため池を対象に決壊時の浸水想定や転落防止などの啓発用看板を設置する
看板設置工事（39か所） 774万円

スマートインターチェンジ整備事業

- スマートインターチェンジ用地測量委託料の増額 3,036万円

市道整備事業

- 市道維持補修工事や原材料費の増額 2,217万円
- 自治会協議会要望などに伴う市道改修工事費 1,700万円

債務負担行為

新学校給食センターPFIアドバイザリー業務委託事業

- 新学校給食センターをPFI方式で整備するためのアドバイザリー業務委託料 2,948万円（限度額設定）

Pick up!

－議案第78号－

令和3年度観音寺市一般会計補正予算（第5号）

主な歳出

観音寺市事業者応援給付金交付事業

- コロナ禍により、経済活動に影響を受ける市内事業者の事業継続などを支援するための市独自の事業 8,788万円



議員 茂
自民新公会

本市は多様な働き方ができる自治体か

答 弁
多様な働き方ができる都市である

【質問】 新型コロナウイルス感染症の流行を機に、働く場としての中堅都市の潜在力をそれぞれの水準で採点し、順位をつけた。

日本経済新聞と東京大学が各種都市データを集計し、多様な働き方が可能な特徴を点数化した。その結果、主要287市区に順位をつけると、人口10万人の石川県小松市が首位となった。近くでは愛媛県西条市が4位に入っている。トップ30の68%を人口10万人台の都市が占めた。

新たな職・住スタイルに適した環境作りが都市の成長力を左右するようだ。本市はどの程度の位置にいるのか伺う。

【答 弁】 県内では、高松市と丸亀市が調査対象となりそれぞれ79位と71位となった。

本市は調査対象となっていないため、どの程度の順位にあたるのかは不明だが、本市のデータが確認できる項目について丸亀市と比較したところ、通勤時間や保育サービス利用率、住宅面積、福祉施設の整備状況など、ほぼ同等の数値であったので、本市も多様な働き方ができる都市の能力を持っていると推測する。



白川 雅仁
公明党

市独自の奨学金返済支援制度の創設を

答 弁
本市に適した内容を洗い出し、総合的に判断したい

【質問】 本市で利用できる奨学金返済支援制度にはどのようなものがあるか。

【答 弁】 ①奨学金を利用して保育士資格を取得し、本市の民間保育施設などに常勤の保育士として採用された人を対象にした観音寺市保育士奨学金返済支援事業補助金。②日本学生支援機構第一種奨学金を利用し、大学などの理工系学部や観光関連学部、情報通信関連学部を卒業後、県内で就職・定住した人を対象にした県の奨学金返済支援制度がある。

【質問】 幅広い知識や能力を持った学生のUターンや若者の定住促進のためにも、市独自で奨学金返済支援制度を創設すべきでは。

【答 弁】 県内では奨学金返済支援を行っていない自治体が大半だが、県外では、若者が移住定住するには就職が必須であることから、官民が連携し、地方の企業に学生が就職した場合、奨学金の返済を支援する取り組みが増えてきている。奨学金を利用する学生は多く、返済に苦慮している実態も把握している。

市独自の奨学金返済支援の実施については、関係課と連携して、先進地の取り組み事例を調査分析し、財源の問題も含めて総合的に判断していく。



大矢 一夫
自民新公会

こども園の現状は

答 弁
園児と保護者の安心につながるよう情報発信を行う

【質問】 観音寺こども園の開園後の様子は。

【答 弁】 開園当時は園児の友達関係に不安を感じる保護者もいたが、園児から友達の名前が出るようになり、職員からも園での様子を保護者に伝えることで、安心感につながるように対応している。園児に対しても、当初は幼稚園と保育所での過ごし方の違いによる戸惑いが見受けられたが、その都度、職員が園児とコミュニケーションを図り解決できるよう努め、保護者にもその過程を知らせている。

園内に観音寺市子育て支援ルーム「ここすまいる」を6月に開設、職員2人体制で園の開放や体験などの交流、子育てに関わる相談、情報発信の3つの事業を行っている。

【質問】 大野原こども園開園の準備状況は。

【答 弁】 大野原地区のこども園は、令和4年4月の開園に向け保護者を中心とした認定こども園移行調整会議を現在まで4回、保護者代表や公立の幼稚園長、こども園長、保育所長などを中心とした認定こども園設立推進委員会を3回開催し、必要事項について協議している。また大野原地区こども園だよりを発行し協議状況を保護者にお知らせしている。今後も丁寧に情報を伝えていく。





石山 秀和
公明党

今後の新型コロナ対策は

感染症対策など慎重に検討していく

【質問】 学校現場の新学期以降の新型コロナ対応策は、通常どおり第2学期を開始している。
【答弁】 ワクチン接種に当たっては、差別や偏見が生じないよう指導を徹底している。

【質問】 新型コロナウイルスワクチン接種状況は、20歳以上は、おおむね順調に進んでいる。16歳から19歳は既に予約受付中で、12歳から15歳は、10月以降の早い時期での接種を計画している。

【質問】 期日前投票所の増設は、必要経費などを勘案し増設に向け検討する。

これからの自治会組織像は

世代を超えた人とのつながり
住民同士の共助や見守りなど
その役割を担うのが自治会組織

【質問】 自治会への加入促進事業は。
【答弁】 自治会連合会と今後の自治会の在り方などを協議しながら加入促進を図りたい。

若者が安心してU・I・ターン施策の創設は

奨学金返済支援制度の創設の調査・研究を進める

【質問】 地元へのU・I・ターンの推進を提案する。

【答弁】 本市としても若者の定住を促す施策の一環として判断していく。



大平 直昭
壮志会

「まちづくり基本条例」の取り組み状況は

新型コロナウイルスの感染拡大により、現在は取りやめている

【質問】 「まちづくり基本条例」は、まちづくりの基本理念や、市民、議会、行政の役割分担と責務、市民参画の仕組みなどを定めた、自治体の憲法ともいわれるものであり、「第2次観音寺市総合振興計画」の基本施策「市民みんなで進める協働のまちづくり」で「市民、議会、行政がそれぞれの役割を自覚し、地域協働のまちづくりを推進するための指針となる自治基本条例（まちづくり基本条例）」の制定を目指す。」と明記され、以前は制定に向けて、市広報紙に条例に関する記事を掲載したり、講演会を開催するなど、取り組みを進めていたが、現在の取り組み状況を伺う。

【答弁】 令和2年3月14日にまちづくり講演会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止した。令和2年度以降は、新型コロナウイルスの感染状況から、市民が多数参加する制定までの作業工程を考慮すると非常に難しいと判断し、条例制定に向けた取り組みを取りやめている。



井下 尊義
自民新政会

伊吹観音寺航路の民営化に関して伺う

船員確保ができないから民営化する

【質問】 なぜ民営化なのか。
【答弁】 船員の確保が困難だから。
【質問】 観音寺発着での募集はなぜしなかったのか、民営化が決まっていたためしないと答弁があったが、過去5年間での船員募集は行ったのか。

【答弁】 正規職員は募集していない。

【質問】 市が経営に責任を持つ委託や第三セクターではダメなのか。

【答弁】 委託では国庫補助に認定される確約がない。第三セクターは経営不振などで減少している。

【質問】 補助航路は国・県・市で補填し、破綻した第三セクターは無いのではないのか。

【答弁】 把握していない。

【質問】 賃貸が終わった後のNEWIBUKI IIはどのような契約をしているのか。

【答弁】 無償貸与と考えているが結論はまだ出ていない。

【質問】 民営化しても協議会で関わっていくと言うことだが、観音寺市航路事業審議会規則第2条には「航路の適正な運営に関する事項」とあるのに就航以来法律違反していた船員法第80条食料費の支給に対し審議会にもかけられていない。そんな状況で伊吹観音寺航路の管理・監督ができるのか。

【答弁】 支払っていないことは申し訳ない。法律で決まっていることなので審議会では審議していない。今後のご意見や要望は伊吹支所が窓口になる。





友枝 俊陽
自民新政会

消費喚起としてデジタル商品券、キャッシュレスポイント還元事業は行わないのか

答 弁

地域経済の活性化に有効な手段なので実施について総合的に判断したい

〔質問〕 全国、県内他市で早くから大手企業の決済ツールを活用したキャッシュレスポイント還元事業や独自のデジタル商品券事業を行っている。私も県内他市に先駆けて早くから提案したが当局は慎重な姿勢だった。①いまだ実施に至っていないその理由は。②全国や県内他市の実施状況をみてどのように考えているのか。③今後、実施の予定はあるのか。

〔答 弁〕 ①本市では市民に限定したポイント還元ができない、還元部分の公費投入額をコントロールすることができないなどの理由から実施に至っていない。②キャッシュレス決済ポイント還元事業は経済波及効果が期待でき、地域経済の活性化に有効であることは承知している。地域経済の活性化を図る上で有効な手法について調査・研究に努めたい。③持続可能な地域経済の活性化、地域循環型システムの構築も視野に事業展開できるよう関係部局と連携して調査・研究を進め、実施は総合的に判断したい。



篠原 重寿
無所属(立憲)

新型コロナウイルス感染者の自宅療養への対応は

答 弁

県と連携し、市民の不安軽減に努める

〔質問〕 自宅療養者に対し、直接市が対応しているところもあるが、本市の状況は。

〔答 弁〕 感染者へは、最寄りの保健所が入院や宿泊療養などの調整を行い、状況に応じて自宅療養となる。自宅療養の人には、健康状態の確認と共に、生活必需品や食品が提供されている。

〔質問〕 現在は保健所対応だが、対象者の増加で機能が逼迫することも想定し、市側から県に對して、要望し情報の共有を密にすべき。

〔答 弁〕 保健所と連携を図り、支援を希望する人などの把握に努め、状況を見ながら協議を行いたい。

消防団員の処遇改善の考え方は

答 弁

消防庁通知をふまえ処遇改善を図る

〔質問〕 全国的に消防団員数が減少傾向の一方、災害などの頻発で、出動回数は増加し、団員への負担が重くなっている。モチベーション低下を防ぐ意味でも、本年4月の消防庁通知「消防団員の報酬等の基準」に基づいた処遇改善を図るべきと考えるが。

〔答 弁〕 年報酬、出動報酬などの、処遇改善については、消防団員数維持のためにも、消防庁より示された「非常勤消防団員の報酬等の基準」をふまえ、今年度中に条例改正を予定している。



藤田 均
無所属(共産)

伊吹観音寺航路の民営化で、人件費・安全対策費などが減らされるのでは

答 弁

国の補助経費は運航に必要な経費が対象で人件費が減らされることはない

〔質問〕 航路改善協議会の審議内容を事業者に指示指導できるのか。専門性の高い人材を民間へ渡すことは大きな損失では。

〔答 弁〕 協議会は航路運営の専門的知識を持つ四国運輸局や県などが構成員として在籍する。また希望者は正社員として雇用される予定である。



統合される新学校給食センターの建設費用はいくら

答 弁

PFI手法で15年間で市の財政負担は約67億円

〔質問〕 豊浜町の自校方式給食を守る署名が約800筆集まっている。パブリックコメントなどで市民の声を聞くべきでは。

〔答 弁〕 パブリックコメントは規定されていないので必要ないと判断している。

財田川に処理水を放流する産業廃棄物処理施設案に、市の考えは

答 弁

県・設置業者から水利用者へ説明責任を求める

〔質問〕 処理水の漏えい事故が起きたときの最終責任はどこにあるのか。

〔答 弁〕 設置業者および県が責任を持つよう意見している。





安藤 康次
自民新政法会

産業廃棄物処理施設 設置場所変更に関して

答 弁
設置予定地である三豊市
と連携して対応を行う

〔質問〕 設置場所が財田川沿いの三豊市の山中で埋立地面積17、466㎡の膨大な産業廃棄物処理施設の設置許可申請が県に出されている予定地は、川から直線距離で約320mと近い場所にある。市は財田川水系から水道水や農業用水、漁場など多岐に渡って活用している。処理する廃棄物の中には水銀使用製品廃棄物・水銀含有ばいじんなどが入っている。「これまでに経験したことのない大雨・豪雨災害」がこの地を襲うことも考えられる。市は許可申請に反対を表明して財田川水系に影響しない場所への変更を要望することが必要だと考える。

〔答弁〕 産業廃棄物処理施設を設置する場合、県が設置事業者に対して廃棄物の処理及び清掃に関する法律などの関係法令に基づき適正な施設整備が行われるよう指導助言を行っている。近年は1000年に一度といわれる豪雨災害が日本各地でみられているので、設置予定地の三豊市と情報共有しながら連携して、県に対し必要かつ責任を持って対応を行うよう伝えていく。



伊丹 準二
自民新政法会

過去および今後の過疎 対策は

答 弁
過疎地域の安定的かつ継続
的な発展を目指す

〔質問〕 人口減少は止まらないが、どのような対策が必要と考えるか。空き家対策、事業所支援、外国人の積極的な受け入れなど、積極的施策の実施が必要と考えるが。

〔答弁〕 若年層の人口流出の抑制やU・Iターン希望者への情報提供、移住相談のほか、地域の雇用創出や生活環境の整備など住みやすく魅力のある地域づくりに取り組んできたが、人口減少に歯止めがかからず、現在も減少傾向が続いている。

このような中、「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が令和3年4月1日から令和13年3月31日までの10年間の時限立法として制定され、本市の旧豊浜町が過疎地域に指定された。

これまでの取り組みを踏まえて、「観音寺市過疎地域持続的発展計画」を策定し、伝統文化を活用した地域コミュニティの形成や自然環境を生かしたうるおい空間の創出に取り組み、過疎対策事業債などのさまざまな支援措置を活用し、過疎地域の安定的かつ継続的な社会の維持と持続的な発展を目指していく。



大久保隆敏
壮志会

どうする財源確保

答 弁
企業誘致をさらに進め、
税収確保を図りたい

〔質問〕 本市は少子超高齢化・人口減少という、かつて経験したことのない時代に突入し、市民のニーズも年々多種多様化、高度化している。その上、依然厳しい財政状況が続いている。新聞報道によると、県内のある市が慢性的な財源不足の解消のため税率改定時期は未定だが、固定資産税の値上げを表明したとある。本市の考えは。

〔答弁〕 税率を上げるとは、市民に負担をかけることになる。

まず市として取り組みなければならないのは、行政改革などによる歳出の抑制や企業誘致をさらに進めることによる税収の確保。税率を上げることが、企業誘致や本市への移住の妨げになることも考えられることから、現時点では自主財源確保策の一つとしては考えてはいないが、さらなる社会情勢の変化などにより検討しなければならぬときに検討すべきと考えている。





五味 伸亮
市長

周辺市と広域経済連携を提案する

答 弁

経済対策手法の模索を行う

【質問】 中小企業振興は、周辺市との連携が重要だと考え、広域経済連携を提案してきた。特に共通課題は、負担軽減、相乗効果の期待から積極的に取り組むべきと考える。生活圏域で競争よりも、圏域の多様性を認め、生かし、四国の真ん中で暮らしませんか、働きませんか、訪れませんか、と言える共生地域を目指すべきと考えるが、市の考えを伺う。

【答 弁】 広域連携には課題もあるが、連携により実施された事業の有効性を調査・検証し、経済対策手法を模索していく。

若年層のワクチン接種に対する考え

答 弁

かかりつけ医と十分に相談の上接種を受けていただきたい

【質問】 新型コロナウイルス陽性者のうち、19歳以下の重症化率は1%未満と報告されている。一方、厚生労働省のワクチン副反応疑い報告では、因果関係評価不能または関連ありとされた事例が多く報告されている。低い重症化率と、副反応を比較し、接種を迷われている人が多くいる。慎重な判断と納得の上でワクチンの有効活用ができる体制づくりを提案する。

【答 弁】 ワクチン接種で期待される効果と副反応のリスクを市のホームページから確認し、ご理解の上、希望される人に受けていただきたい。



合田 隆胤
市長

難病の人の相談窓口は市で対応できないか

答 弁

安心して相談できる環境づくりに取り組む

【質問】 難病で不安を抱える人が相談しやすいように、市広報紙やホームページへ相談窓口の掲載をすべきでは。また、相談窓口は県だけではなく、市も対応すべきではないか。

【答 弁】 県の相談や申請窓口に関する情報を市広報紙やホームページに掲載するとともに、県と連携し、安心して相談できる環境づくりに取り組んでいく。また、ヘルプマークのさらなる普及・啓発に努めていく。

本市の新型コロナウイルス感染症関連の情報発信は

答 弁

感染された人々の人権やプライバシーに最大限配慮し情報発信を行う

【質問】 冷静に判断できる正しい情報発信を行うために、市はどのような対策を行うのか。

【答 弁】 SNSを活用し、市内の感染状況の情報発信を行ってきたが、全国的な感染の拡大や、新型コロナウイルスに対する意識の変化を考慮し、情報発信や啓発の見直しを図っていく。



新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、傍聴に関するお願い

新型コロナウイルスの感染が全国的に広がっています。3密（密閉・密集・密接）を回避するため、引き続き傍聴をお控えくださいますようお願いいたします。

なお、傍聴を希望される場合は、次の点にご協力ください。

- マスクの着用をお願いいたします。
- 手洗い、手指の消毒をお願いいたします。（議場入口に消毒液を準備いたします。）
- 傍聴日当日に発熱がある場合や、倦怠感がある、咳が出るなどの体調不良の場合は、傍聴をお控えください。

なお、本会議の様子は市議会ホームページ内の「議会映像」からご覧いただけます。



掲載できなかった一般質問

氏 名	質 問 件 名
詫間 茂	● コロナ禍における人口動態について ● 観音寺市立中部中学校の運動場の側溝について ● 入浴の効用について ● 子ども宅食応援団について
白川 雅仁	● こころの健康について ● 盛土に対する本市の対応について ● 医療的ケア児支援法について
大矢 一矢	● 第2運動公園の進捗状況について ● IT関連について
友枝 俊陽	● コンビニ交付システムについて
篠原 重寿	● 若者のひきこもりについて

氏 名	質 問 件 名
藤田 均	● 幼稚園・保育所などでのコロナ感染の現状と拡大防止策について ● 冷凍食品会社の10月閉鎖に伴う従業員の雇用対策について
五味 伸亮	● 農業支援について ● 消防団の支援について ● 観光振興について
合田 隆胤	● 空き家対策について ● 市役所の進入口について(自動ドア)

広域行政について

厳しい財政状況のもと、多様な行政ニーズに適切に対応するため、観音寺市と三豊市がそれぞれの行政区域を越え、連携・共同して事務事業を行っています。

三観広域行政組合

昭和46年3月、1市9町により「三豊地区広域市町村圏振興事務組合」として設立されました。

市町合併により平成18年4月1日から、組合名を「三観広域行政組合」に変更し、新たなスタートを切りました。

主な業務内容は、常備消防や電子計算センター、介護保険制度の審査判定業務など15項目の共同事務処理を行っています。

- 組合議会の議員定数は16人。観音寺市と三豊市の両議会議員のうちから各8人選ばれます。
- 組合議会定例会は、毎年3回招集されます。



▲三観広域防災センター

三豊総合病院

昭和26年12月、「三豊第一病院」として開設（周辺7カ町村の組合立病院）されました。

昭和38年4月に「三豊総合病院」に改称、現在は、一部事務組合「三豊総合病院企業団」の運営による公立の病院として運営しています。

- 企業団議会の議員定数は15人。観音寺市が12人、三豊市が3人です。
- 企業団議会定例会は、毎年4回招集されます。



▲三豊総合病院

議案の審議結果

※提出議案などの詳細は、本紙2～4Pまたは市議会ホームページ「提出議案等」をご覧ください。

令和3年第5回（9月）定例会

●全会一致の議案

議案番号等	議 案 名	議決結果
認定第2号	令和2年度観音寺市施設貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
認定第3号	令和2年度観音寺市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第4号	令和2年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第5号	令和2年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第6号	令和2年度観音寺市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第7号	令和2年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第8号	令和2年度観音寺市航路事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第9号	令和2年度観音寺市粟井財産区特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第10号	令和2年度観音寺市粟井坂瀬山林特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第11号	令和2年度観音寺市下水道事業会計歳入歳出決算認定について	//
議案第54号	専決処分の承認について（観音寺市個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例）	承 認
議案第55号	専決処分の承認について（観音寺市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例）	//
議案第56号	専決処分の承認について（観音寺市手数料条例の一部を改正する条例）	//
議案第57号	専決処分の承認について（和解及び損害賠償の額の決定）	//
議案第58号	観音寺市長及び副市長の給料の特例に関する条例の廃止について	原案可決
議案第59号	観音寺市教育委員会教育長の給料の特例に関する条例の廃止について	//
議案第60号	観音寺市税条例の一部改正について	//
議案第61号	観音寺市立認定こども園条例の一部改正について	//
議案第62号	観音寺市保育所条例の一部改正について	//
議案第63号	観音寺市子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の一部改正について	//
議案第64号	観音寺市立学校条例の一部改正について	//
議案第65号	観音寺市学校給食センター設置条例の一部改正について	//
議案第67号	観音寺市航路事業職員の給与及び勤務時間に関する条例の一部改正等について	//
議案第68号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同 意
議案第69号	観音寺市過疎地域持続的発展計画の策定について	原案可決
議案第70号	和解及び損害賠償の額の決定について	//
議案第72号	令和3年度観音寺市施設貸付事業特別会計補正予算（第1号）	//
議案第73号	令和3年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	//
議案第74号	令和3年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計補正予算（第1号）	//
議案第75号	令和3年度観音寺市航路事業特別会計補正予算（第2号）	//
議案第76号	令和3年度観音寺市下水道事業会計補正予算（第2号）	//
議案第77号	工事請負契約の締結について（令和3年度 伊吹漁港水産生産基盤（特定）整備事業 東4号防波堤整備工事）	同 意
議案第78号	令和3年度観音寺市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
意見書案第1号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	//

※議長は可否同数の場合は裁決権があり、特別多数議決の場合は議員として表決権があります。

※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 退…退席

●賛否の分かれた議案

議 案 名 等		議 員 名																			議決結果	
		藤田均	篠原重寿	白川雅仁	石山秀和	五味伸亮	大平直昭	大久保隆敏	井上浩司	豊浦孝幸	友枝俊陽	立石隆男	詫間茂	篠原和代	合田隆胤	大矢一夫	大賀正三	井下尊義	伊丹準二	安藤康次		秋山忠敏
		無共	無立	公明党	社志会				自民新政会													
認定第1号	令和2年度観音寺市一般会計歳入歳出決算認定について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第66号	観音寺市航路事業施設条例の廃止について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	原案可決
議案第71号	令和3年度観音寺市一般会計補正予算(第4号)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	//
請願第1号	豊浜町の自校方式給食の継続を求める請願	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	不採択

※会派別五十音順

※無所属（会派に所属していない議員）…立憲民主党、日本共産党

表紙写真の紹介

『一本!』

香川県立観音寺総合高等学校 2年 篠原 七海

放課後、学校の武道場で剣道部の友達を撮影しました。竹刀を打ち合う音が響き渡り、とても迫力がありました。一人ひとりが練習に真剣に取り組んでいて、この写真を見ている人に彼女たちのひた向きで凛とした様子が伝わると思います。

『希望へのスタート』

香川県立観音寺総合高等学校 2年 川東 花

休日に両親と海を散歩したときの1枚です。朝日に照らされ、新しいスタートを応援されている気がしました。コロナ禍で学校や日常生活が変わってしまいましたが、一日一日を大切に、自分の夢や希望に向かって頑張っていきたいと思います。

『染まる海』

香川県立観音寺総合高等学校 2年 川西 紹美

夕暮れ時の一の宮公園で、オレンジ色に染まった空と海がきれいだったので撮りました。夕日が海に反射して、穏やかな瀬戸内海が輝いていました。時間の移り変わりと共にすてきな景色を見せてくれるこの海が、私は好きです。

観音寺市議会議員会派等別人数

■ 公明党 (公明党)

石山 秀和
白川 雅仁

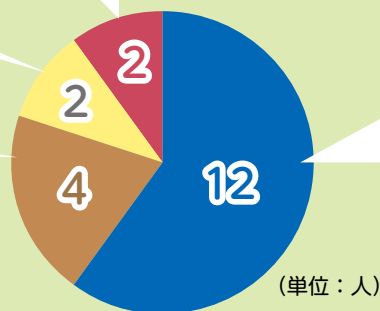
■ 会派に所属していない議員

篠原 重寿 (立憲民主党)
藤田 均 (日本共産党)

■ 壮志会 (自民・他)

井上 浩司 大久保隆敏
大平 直昭 五味 伸亮

会派とは、同じ考えかたや意見をもった議員が集まって結成されたグループです。議会内での活動とともにするため会派をつくり、議会活動をしています。



■ 自民新国会 (自由民主党)

秋山 忠敏
安藤 康次
伊丹 準二
井下 尊義
大賀 正三
大矢 一夫
合田 隆和
篠原 茂
立石 隆男
友枝 俊陽
豊浦 孝幸

五十音順

白川	石山	豊浦	友枝	立石	詫間	篠原和	合田	大矢	大賀	井下	伊丹	安藤	秋山	藤田	篠原重	五味	大平	大久保	井上
公明党	自民新国会														無所属	無所属	壮志会		

白川 雅仁
篠原 和代
立石 隆男
井上 浩司
篠原 重寿

副委員長
委員長

合田 隆胤
友枝 俊陽

広聴広報委員会

24日
本会議

21日
総務委員会

20日
建設経済委員会

17日
文教民生委員会

15・16日
本会議(一般質問)

8日
本会議

12月定例会 の予定

編集後記

ことしも秋祭りや文化祭などの催しが自粛となり少し静かな秋となりましたが、見渡すと自然の中にはたくさんさんの秋の楽しみがあふれています。9月に開催された定例会は今任期最後の議会となりました。一般質問には14人の議員が40項目の質問を行いました。また、各常任委員会では令和2年度の決算審査を行い、予算が適正に執行されているかを慎重に審議し、令和3年度補正予算なども審査を行いました。広聴広報委員会は、市民の皆さまに開かれた議会を目指し、市広報紙をはじめ、市民フォーラムや意見交換会オープンカフェ『ミライエ』の開催を行ってまいりました。昨年と本年は新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み、中止の判断となりましたこと残念でなりません。今後、広聴広報委員会は市民の皆さまの声を聴き、開かれた議会となるよう力を尽くしてまいります。

広聴広報委員長 友枝俊陽